

ときがわカンパニー通信

第77号

2024年9月2日発行
(2024年9月8日配布予定)



はじめに

ときがわカンパニー(同)代表の、^{せきねまさひろ}関根雅泰です。

月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお祈りします。

左の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。

設立目的は、「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。

そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。皆さんのご支援よろしくお祈りします。



比企起業大学 24春「8月ゼミ」を開講しました

2024年8月23日(金)18時~20時、比企起業大学24春「8月ゼミ」を開講しました。(今回は2名が欠席で3名の参加となりました)

1 近況報告

●平林さん

- ・大学での前期の授業が終わった。今の時期が、一番落ち着いている。
- ・数年後のベトナム移住に向けての準備。
- ・ベビーステップ:ベトナム移住に向けて、「新たなベトナム情報」を10ヶ収集する
- ・YouTubeに、ベトナム情報が多い。移住した男性の情報発信を見て、気分だけでもベトナム漬けの日々。9月に、4泊5日で行く。

●内田さん

- ・夏休みは、ひまわり畑、スイカを食べる、手もち花火など、夏っぽいことを楽しんだ。
- ・市民講座の自力整体に3か月参加。近所で、自力整体のクラスを新設できないか。
- ・メンバーを集めるのに苦労するので、既に



やっている所に、自分が行った方がよいかと。吉峰さんに協力してもらい、メンバー集めをしたが、結局やめた。人の土俵で勉強しようと思わない。

- ・ベビーステップ:達成です!バックを「アトリエでのレッスン」に絞り、「ギフト」をキーワードにした内容を検討する。
- ・浅沼さんを見習って、フロント、バックの流れを考え、年間スケジュールを考えてみた。

●イブキ

- ・8月1日~7日、古民家の改修ワークショップを実施。肉体労働で大変だった。9月は、左官やキッチンづくりワークショップを計画。
- ・8月中旬、4泊5日アテンドで体調を崩す。

・ベビーステップ:

- ①いとイベ事業に関して
- ・先月同様にイベント等に顔を出しつつ、自分が出店するイベントにて宣伝を行う。
- ・バックエンドが適正な値段なのか確認するために営業資料を作成する。

②イベント事業に関して

- ・営業資料を持ち込み出店者集め進捗管理。今月で大まかな出店者を確定させる。
- ・会場設計屋台設計開始。

③若者交流事業

- ・イベント企画の実施工程表管理
- ・チラシの配布とLP作成

④まちづくり&場づくり事業

- ・まちづくり活動を行う人たちを一丸にするためのハブづくり

2 ワークシート回答の共有と意見交換

●イブキ

- ・学び続ける環境作りの難しさは感じている。
- ・Kazuma(比企院4期生)と「もくもく会」をやっている。夜の時間だと、一緒に作業してくれるメンバーがいらない。もくもく会だと、新しい知見も得られる。自律性と他律性。

●内田さん

- ・バックエンドを、アトリエレッスンに決めて、ギフトをキーワードにして、組み立てる。悩みとしては、自分が作ったものを販売したかった。レッスンは人を相手にした商売、自分が上手くやっていけるのかと不安になった。
- ・自分がやっていることの収益化の答えとして、レッスンに辿り着いた。まずは実践して、軌道修正する。その判断基準が不安。

- ・バックを用意して、そこに人が呼べるように、フロントを考えていく。毎月、試作しないと。
- ・比企大が9月に終わって、11月からスタートしないと。私はそこまで器用にできるのか。自作品を作る所までいけるのか。

- ・自分がやっていることの収益化の答えとして、レッスンに辿り着いた。まずは実践して、軌道修正する。その判断基準が不安。

●平林さん

- ・明確な起業の目的がない。やる気になればできる気がする。定年が65歳で、あと3年後なので、3年間考えられる。

24春の比企起業大学生ももうすぐ、ご卒業ですね! 共に歩んでいきましょう!

詳細はこちら▼



- 発行: ときがわカンパニー合同会社 文責: 関根雅泰(せきねまさひろ)
- 住所: 〒355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1
- 電話・FAX: 0493-65-5700(すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します)
- メール: info@learn-well.com(メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです)
- URL: https://tokigawa-company.com/

「比企起業大学 活動報告会 2024」を開催します!

2024年9月22日(日)13時45分~16時15分、ときがわ町の活き生き活動センターで、初めての試みとなる「比企起業大学 活動報告会 2024」を開催することになりました。これは、比企起業大学大学院の活動報告会とは違い、比企起業大学のこれまでの活動について、大学IR(Institutional Research)の手法によって、卒業生へのアンケートを元にデータを収集・分析し、検証した結果をご報告し、今後の改善に活かしていくことを目的に行うものです。比企起業大学卒業生・関係者だけでなく、**比企大や起業に関心のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にお越しください。(事前のお申込みが必要です。ご希望の方は、右のコードを読み取ってお申し込みください)**
日時: 2024年9月22日(日)13時45分~16時15分
場所: ときがわ町活き生き活動センター1F 会議室1
参加方法・参加費・定員: 3つの参加方法がございます。

★比企起業大学NFTを購入された方については、参加費が無料となりますので、ぜひご参加いただけますと嬉しいです!

《3つの参加方法》

- 1) 現地参加 **2,000円**(製本されたIRレポートを進呈) **15名**
- 2) オンライン参加 **1,000円**(PDF版IRレポートを進呈) **人数無制限**
- 3) プレゼンター **5,000円**(比企大卒業生で事業のPRを希望の人) **4名**
参加希望の方は右下のコードを読み取ってお申し込みください。

※同伴のご家族様は、無料でご参加可能です。(ただし、ご家族様分のIRレポートは有料になります) ※託児あり(託児費として500円を頂戴します)

参加していただきたい方:

- ・比企郡および近隣市町村の方
- ・比企起業大学の学生候補(起業に興味ある人)
- ・比企起業大学 関係者(卒業生、在校生)

お申込はこちら▼



第65回 本屋ときがわ町 v.2 を開催しました



2024年8月18日(日)第65回本屋ときがわ町を開催しました。
★出店者紹介(1) しるし本の「本屋ioffice店」:しるし士・関根がチョイスし、線を引いたり、書き込んだりしている「地域、起業、歴史」関連のしるし本を扱っています。文庫、新書は、100円。ビジネス書関連は、500円~1000円です。お気に入りすぎて売れない本も!
★出店者紹介(2) サルティンポッカの中村さん@小川町。本格ナポリピッツアの生地を使って、モチモチのピッツアを作ってアツアツを食べるワークショップ。ぴったりのイタリアンビアーもあります♪
★出店者紹介(3) 雑本のFull本屋&トキノキオク舎&戦国アクセサリー: 風間さん、ユカさん@坂戸市。「お薦めは?」と訊いたら娘さん手作りの「戦国アクセサリーですよ」と即答。文具にもなりますよ!

窯焼きナポリピッツアを作って食べようワークショップは、生地がふわわり柔らかで、トマトソースの、いい〜香りがしてきます。焼きあがったピッツアは美味しそう! 神山さん御夫婦が、お子さん連れで来ていただきました。いつもありがとうございます! 神山さんのお子さんも、ピザづくりに挑戦! 食べたなら「おいし〜」「生地が旨い!」と歓声が。私、関根のピザは、風間さんのお子さんが作ってくれました! 旨かった〜!!

私も、「比企大Tシャツ24夏(久保田ナオさんデザイン)」をお披露目。イタリアンビアーも頂き♪「トキノキオク舎おみくじまもり(500円)」も引いてみました。出たのは「フセギ」でした。「健康第一」と「全力でお守りします」というメッセージが嬉しく、なん

か縁起が良さそうです。サルティンポッカの中村先生も、トキノキオク舎の「おみくじまもり」を購入。欲しかったというまねぎ猫をGet!

鈴木さん(比企大で「お金のはなし」を講義してくださいました)が、宇都宮から明覚まで来てくれました! イタリアンビアーと一緒に呑める相手が来てくれて、嬉しいです! 金子さん@ときがわ町(農家民宿らくや)が、しるし士本をご購入。金井さん(比企大23秋)が、しるし士本をご購入くださいました。

子供達に、イタリアンビアーで酔っぱらったおじさんが、紙芝居「だんごむしのころちゃん」「のみのかわでつくった王さまのながぐつ」を読み聞かせ。浅沼さん(比企院7期・おうち起業部講師)が、ナポリピッツアを作りに来ていただきました!

ご来店くださった方々を紹介

- * 神山さんご家族 * 鈴木さん(宇都宮) * 金子さん(農家民宿らくや)
- * 金井さんと息子さん(比企大23秋) * 浅沼さん(比企院7期・おうち起業部講師) * 20代の初来店のお客様 ありがとうございます!





応援団員を募集します!

ときがわカンパニー代表の関根です。2024年8月12日(月)天赦日、比企起業大学「応援団員」募集をスタートします。設立100年後の2117年(あと93年後)に、学校(比企起業大学)が残っているためには、「①箱(建物)」「②本(教科書)」「③人(学習者)」が必要です。参考:比企起業大学が、100年続くために…(後編は右ページに掲載)

その一つ「①箱(建物)」として「まるキャン看板(ときがわ材の丸太看板)」を、比企ら辺に20年かけて、20本立てていきます。(20年後の2044年には「式年遷宮」のように、1本目から、また建て替えをしていく予定)20本の「丸太看板」が、2117年にも立ち並んでいて、かつ「③人(学習者)」が「②本(教科書)」を使って、比企での起業について学び続けていければ、約100年後の人たちも「ここに比企起業大学がある!」と思ってくれることでしょう。その第一歩として、24年9月から、最初の「まるキャン看板」づくりを始めていきます。

●●●●●●●●●● まるキャンの予定 ●●●●●●●●●●

- 24年8月28日(水) 「応援団チケット(NFT)」の販売開始開始いたしました。すでにお申し込みも、いただいております。
- 24年9月22日(日) 比企起業大学「活動報告会」ときがわ町・活き生き活動センターにて
- 24年11月10日(日) まるキャン「伐採祭り」の実施ときがわ町の山で、丸太看板に使う木を切り倒す
- 24年12月8日(日) まるキャン「コネコネ祭り」の実施看板立て地に、セメントで基礎をつくる
- 25年1月25日(土) まるキャン「看板上棟祭」の実施看板立て地に、丸太看板を立てる

一本、40万円程かかる予定なので、私達も、もちろんお金を出していきますが、皆さん方に、「応援団チケット(一口1万円)」をご購入いただき、お力添え頂けましたら、大変助かります。

●●●●●●●●●● 応援団員になることで… ●●●●●●●●●●

・100年後に残る事業に参画して頂くことになります。比企起業大学の現メンバーが、皆さんに感謝するのはもちろんですが、孫の更に孫世代が、先人である皆さんの行動に感謝してくれると思います。

- (比企ら辺は、比企起業大学がある町として注目され、国内外から視察団が訪れる地になっていると思います。それによって、孫の孫世代にも新たな仕事機会が作られているかもしれません。)
- ・応援団員チケット購入者のお名前は、NFT(ブロックチェーン技術)で、半永久的に残ります。
- ・「ときがわカンパニー通信」(4,800部配布)に、1回、お名前が掲載されます。
- ・事業をされている「個人事業主」や「法人企業」の方々は、複数口のご購入により、「広告宣伝プラン」(下記に説明あり)も活用できます。

●●●●●●●●●● 広告宣伝プラン内容 ●●●●●●●●●●

- 1 応援団チケットをご購入頂いた時点で、NFTとして、お名前(会社名、本人名)が半永久的に残る。
- 2 ブログ記事*への掲載(24年9月~看板が残り続ける限り)
 - ①比企大へのメッセージ(応援団員となった理由、比企大への期待等)
 - ②お客様、地域の方々へのメッセージ(自社が特に頑張っている点、お役に立てそうな点等)
 - ③自社へのリンク(ウェブサイト、SNS情報等)
*メッセージの執筆は、お申込みフォームをお願いします。
- 3 「ときがわカンパニー通信」への掲載(24年9月~25年8月のどこかで1回掲載し、4,800部配布)
- 4 「まるキャン看板」後方のQRコードから、2のブログ記事へのリンク(25年1月~看板が残り続ける限り)

●●●●●●●●●● 応援団チケットの購入(A.B.いずれか) ●●●●●●●●●●

- A. HEXAで、一口1万円からのNFTとして、ご本人が、クレジットカードで購入。(Xのアカウントが必要)
- B. ご本人が、ときがわカンパニーの口座に現金振込。その後、比企大事務局(関根)が、HEXAで代理購入。(ご購入者様のお名前になります)
 - ◆ 埼玉りそな銀行 小川支店 普通 4006110 トキガワカンパニー(ド)
 - ◆ 埼玉縣信用金庫 都幾川支店 普通 8201302 トキガワカンパニー(ド)


皆さまの温かい応援金は、責任を持って適切に管理し、「まるキャン看板」づくりの趣旨に沿って、有効に活用させていただきます。

●●●●●●●●●● 応援団チケットの種類 ●●●●●●●●●●

- 1 一般団員 1口 10,000円
- 2 個人団員(広告可能) 1口 30,000円(比企大関係者 20,000円)
- 3 法人団員(広告可能) 1口 50,000円(比企大関係者 30,000円)



比企起業大学23秋の金井さんが、「千社札」をイメージしてデザインしてくれた「応援団チケット(NFT)」

- 「応援団チケット」の販売は、24年8月28日(水)から9月28日(土)までの1か月間です。
- お申込みは、こちらのWEBサイトから ▼ 

比企ら迎まるごとキャンパス化計画は、皆さんのお力を借りながら、実現させたいと願っています。ぜひ!比企起業大学の「応援団員」になってください。どうぞよろしくお願ひ致します。

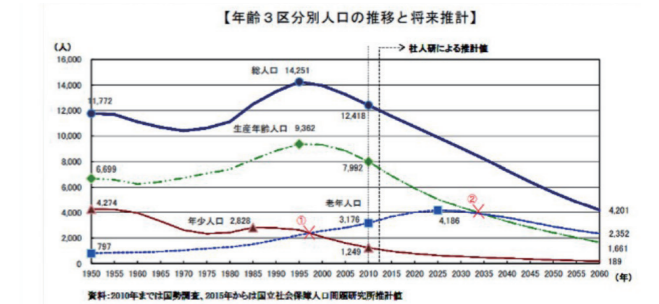
後編 比企起業大学が、100年続くために… 《前号より続く》

2024年7月に、立教大学が150周年を迎えたことを知りました。それに刺激を受けて、比企起業大学が100年続くためにはどうしたらよいかを、考えるようになりました。そして、長く続けるために必要と思われる「①箱、②本、③人」をベースに、今後のことを考えてみました。前TC通信76号では、①箱(建物)②本(教科書)の途中まで、お伝えしています。加えて、②本(教科書)には、下記のような考え方、やり方を、書き残せたらと考えています。

- ・「地域でミニ起業」という生き方。
 - ・「小さく始めて、大きくせずに、長く続ける」事業スタイル
 - ・「顧客づくり・商品づくり・現金のこし」の方法論
 - ・「分度を稼いで、余剰を推譲」できるミニ起業家の育成
 - ・先々は、事業の一部承継「JoJo 譲承」という終わらせ方
- そして、②本(教科書)の次に、③人(仲間)についてです!

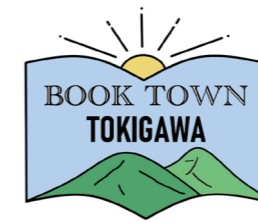
③人(仲間) 比企起業大学の考え方や今(2024年)の時点で、比企起業大学・大学院に関わってくれている仲間は、学長の風間さんや、講師の林さん、栗原さん、特別アドバイザーのキョちゃん、久保田ナオさん、そ

して、おうち起業部講師のずこちさん、浅沼さん、まゆみさん、そして、比企起業大学・大学院アラムナイ(卒業生)達です。



私達がいなくなった後、比企起業大学を続けてくれる③人(仲間)がいるのかは、正直分かりません。「誰かいたらいいな～」と思いつつ、誰かに強制するものではないので、こればかりは運や縁頼みになるでしょう。(私も、誰かに強制されるのは嫌です。人にされて嫌なことは、自分ではしないようにしたいです。)私達にできることは、毎年継続的に、卒業生を輩出し続け、比企起業大学の30年後、50年後、100年後の経営に関わってくれる人が出てくることを、期待することでしょうか。このテーマについては、今後も考え続け、出来ることをしていきます。

第66回 本屋ときがわ町 v.2 を開催します



本屋ときがわ町に、この「ときがわカンパニー通信」をご持参の方は、関根の販売する「しるし本の文庫or新書」を1冊プレゼント! 比企起業大学・総長の私が、「大切な」参考になる!と線やメモを記入した「世界に1冊しかないしるしの入った本」です。ビジネスの参考にいかがですか? (種類によっては、しるしの入っていない本もございます)

出店者の募集をしています

2024年9月15日(日) 10時~15時
ときがわ町役場前の起業支援施設 iofficeにて

ときがわ町起業支援施設 iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「起業相談用:代表 関根の大まかなスケジュール」が出ています。そちらをご確認の上、「フォーム」からお申し込みください。24時間、365日いつでもお問合せ可能です。1回1時間で料金は3,300円、比企起業大学関係者・ときがわ町民は1,100円を頂戴いたします。



編集後記

こんにちは。もう秋の虫が鳴き始めていますね! 比企大24年春生のゼミ編集集中、平林さんのご発言で「セレンディピティ」という言葉を目にしました。これは「幸運な偶然を手に入れる力」を意味するそうです。ときがわ町には、馴染みの珈琲店や素敵なカフェがたくさんありますが、先日、たまには、と、少し遠くのお店にも足を運んでみました。外は36°Cの猛暑。目当ての珈琲店を出た後、暑さを避けようと、ふと立ち寄った別のお店で、私にとって思いがけない出会いが待っていました。

お店の女性が手相鑑定をしていたので、興味本位で、生まれて初めて手相を見てもらうことにしました。「お仕事、まだ始めたばかりで模索中ではありませんか?」と彼女が言うので、私は自然と今の仕事について話を始めました。「個人的な本を作り、人を幸せにしたり、立ち止まっている人の背中を押すことができたら…」と。もともと、私が始めた仕事は、ニッチなので、その必要性を理解する人ばかりではありません。ところが彼女は、20年以上も前に、大切な人の急死によって落ち込んでいた身内を元気づけるために、自ら本を作った経験が

あり、私の話を熱心に聞いて感動してくださいました。「今度あなたの作った本も見せてね!」と。思いがけない出会いが、私の日常にステキな瞬間をもたらしました。これこそ、まさに「セレンディピティ」だと思います。《そらとときの本》 藤原あいか



そらとときの本へのご相談・ご質問はこちらのWEBまで! できればPDFで見たい、キラキラの、希少生物、カラフルなタマムシ。私の服に飛んできてから木に移動!